

チーム

東中学校
女子バレーボール部通信
NO. 183号
10月 1日(火)

立て直す力

先生は、バレーボールをはじめ球技には、“**試合中の流れ**”があると思います。自分たちにとって有利な流れの時もあれば、相手チームにとって有利な流れの時もあります。試合で勝つ上で大切なことは、いかに自分たちの流れを継続させ、相手の流れを早く断ち切るかということです。

客観的に見て、今のチームは決して弱くありませんし、むしろまだまだ十分に伸びていく可能性を秘めているチームだと思います。しかし、試合になると自分たちの力を発揮できないまま、相手に先に25点を取られてしまうというケースが1日の中で数セット必ずあります。そして、いつも勝てないときは同じパターン、すなわち「**立て直す力**」がまだ備わっていないのです。強気で打てなくなったり、レシーブを逃げたり、声が出なくなったり、チーム全体として『私が立て直してやる!』という強い気持ちをもってプレーできなくなっているのです。これまで130セット以上試合をする中で、コートに立っているみんなが一番分かっていることだと思いますし、『改善しなくては・・・』と感じながら練習・試合に取り組んでいるはずです。メンタル面での成長・改善は、すぐに成果を望むことは難しいです。諦めずに地道に取り組んでいくしかありません。新人戦まで3週間あまりとなりました。限られた時間を大切に使いましょう。



【足を使って拾いに!】

「もっと足をつかって!」

「自分からボールを拾いに!」

先週から特に重点的に取り組んでいることです。たった1週間の練習ですが、先日の練習試合をする中で、ほんの少しかもしれないですが、意識を高まってきたように感じます。外での練習の時にも、これまで以上に厳しいボールを出し合ったり、お互いにアドバイスし合ったりする姿が見られた成果だと思います。今だけに終わらせず、継続していくことが大切です。

もっともっと拾えるチームを目指しましょう。



【保護者の皆さんへ】

先日は直前での会場変更にもかかわらず、送迎をしていただきありがとうございます。

いよいよ新人戦まで3週間あまりとなりました。少しずつではありますが、子どもたちの意識も高くなってきたように感じます。今週末には、大会前最後の練習試合も予定しています。少しでも万全の状態に臨めるように、1セット1プレーを大切にしていきたいと思えます。今後ともよろしくお祈りします。

